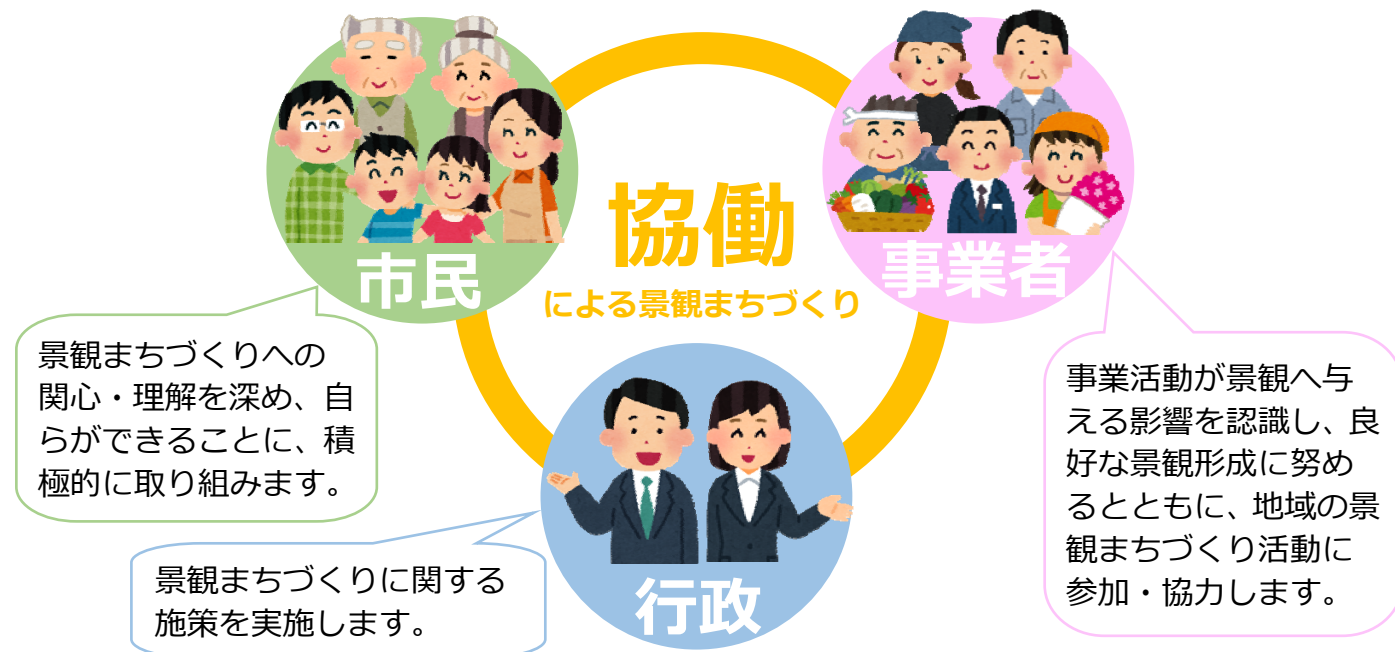


みんなで八代の素晴らしい景観を守り、育んでいきましょう！

景観への取り組みは、「市民」「事業者」「行政」が、景観の価値を認識し、目標や方針を共有したうえで、できることから着実に進めていくことが大切です。



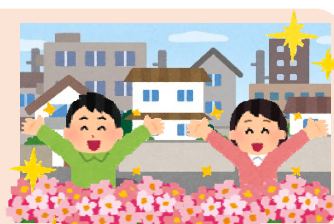
良い景観



現在の
良い景観は
守る

- 景観重要建造物・景観重要樹木の指定
- 景観資源を維持・管理する体制づくり 等

未来の
良い景観は
**つくる
育む**



- 景観資源の魅力発信
- 景観をテーマにしたイベントの実施
- 景観まちづくりを担う人材の育成
- 景観まちづくり活動への支援 等

現在

未来



現在の
悪い景観は
除く

- 景観美化活動の推進
- 景観パトロールの実施 等

未来の
悪い景観は
防ぐ



- 景観条例等に基づく景観の規制・誘導
- 市民への環境衛生意識の啓発 等

悪い景観

▲景観まちづくりの取り組みイメージ

「八代市景観計画」についてのお問い合わせはこちらまで

八代市役所 建設部 建設政策課

〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25

TEL: 0965-33-4116

Eメール: kensetsu@city.yatsushiro.lg.jp

八代市景観計画（全体版）は、市ホームページに掲載しています。

発行：平成30年●月

八代市景観計画

～人と風景がともに輝くまち“やつしろ”の景観まちづくり～

市民版

Q. 景観って何？

A. 山や川、建物や道路など、目に見える色や形だけでなく、その土地の歴史や文化、風土、暮らしから醸し出される雰囲気など、五感を通して感じられるものです。つまり、景観は「目と心に映るまちの姿」であり、人々の営みの中で、長い年月をかけて育まれてきた「地域の宝」なのです。



Q. なぜ景観計画が必要なの？

A. 大切な「地域の宝」を、守り、育み、後世へ誇れる景観として継承していくため、市民共通の指針となる「景観計画」が必要です。



Q. 景観が良くなると、どんないいことがあるの？

A. 良好な景観は、私たちの暮らしに潤いや安らぎを与えてくれます。そして、この心地よさが、地域への愛着や誇りを育み、豊かなコミュニティをつくれます。さらに、訪れる人にも潤いや安らぎを与え、結果的に多くの人がひきつけられ、観光振興など、地域の活性化につながります。



基本目標・基本方針

基本目標

と き
球磨川と時間の流れに育まれた
人と風景がともに輝くまち“やつしろ”

本市では、市のシンボルである球磨川の流れに沿って開けた八代平野や山間部・河川沿いの集落を中心に、古くから人々が暮らしや生業を営み、地域固有の景観を育んできました。

これらの景観は、歴史や文化、風土など、時間の流れに育まれた地域の物語（ストーリー）を、現代の暮らしの風景として形にしたものであり、地域の誇りや魅力となるものです。

私たちは、先人達が大切に育んできた「郷土やつしろ」の景観を「市民共有の財産」として受け継ぎ、未来へ繋いでいく義務があります。

そのため、これらの景観を大切に守り、育み、今後、新しいものをつくるときは、地域固有の景観や風土との調和に配慮することで、地域に寄り添う暮らし方を実践していきます。

「景観を育むことは、人の心を育むこと。」

このような考えで、人と風景がともに輝きながら、住む人にとっても訪れる人にとっても心地よく、誰もが誇れるまちにしていいため、上記のとおり景観まちづくりの基本目標を定めます。

基本方針

1 “八代らしさ”を醸し出す 景観資源の保全・育成

豊かな自然や歴史文化遺産、街並みなどの景観資源を守り、育んでいきます。

2 新しい“八代ブランド”となる 景観づくり

景観資源をアピール・活用していくためのブランド化に向けた戦略的施策を実施します。

3 “八代市民が主体”の景観まちづくり

身の回りから始める花植えや清掃など、市民が主体の景観まちづくりを進めます。

景観ゾーン・景観軸別の景観形成方針

やまなみ景観ゾーン

景観形成方針

九州中央山系の山林や棚田の維持保全を図り、四季の移ろいを愛でる、谷あいの里の景観づくり



海辺景観ゾーン

景観形成方針

夕日美しい八代海の豊かな自然環境の保全・活用に努め、夕暮れに島かげ映える海辺の景観づくり



まちなか景観ゾーン(中心市街地)

景観形成方針

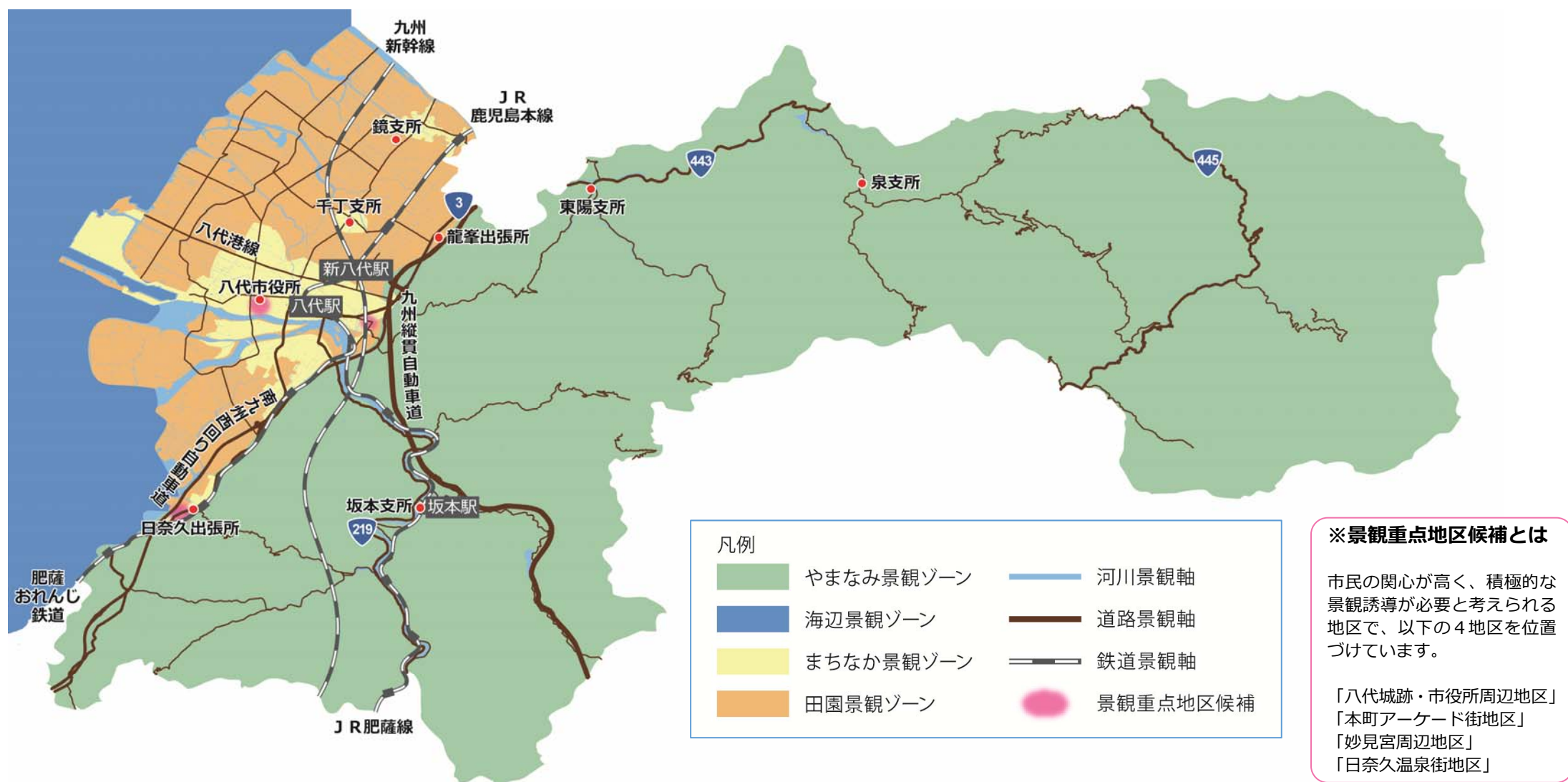
城下町の風情と調和したまちを歩いて楽しめる薩摩街道沿いの景観づくり



まちなか景観ゾーン(郊外住宅地)

景観形成方針

良好で魅力的な住環境の形成を図るとともに、緑豊かなガーデンシティの景観づくり



凡例

やまなみ景観ゾーン	河川景観軸
海辺景観ゾーン	道路景観軸
まちなか景観ゾーン	鉄道景観軸
田園景観ゾーン	景観重点地区候補

※景観重点地区候補とは

市民の関心が高く、積極的な景観誘導が必要と考えられる地区で、以下の4地区を位置づけています。

「八代城跡・市役所周辺地区」
「本町アーケード街地区」
「妙見宮周辺地区」
「日奈久温泉街地区」

田園景観ゾーン

景観形成方針

八代平野の田園景観を守り、継承するとともに、干拓農地に広がる四季折々の景観づくり



河川景観軸

景観形成方針

球磨川や氷川水系などの豊かな親水空間と、流れに寄り添う散歩道の景観づくり



道路景観軸

景観形成方針

周辺環境と調和し、暮らしを支え、にぎわいを運ぶ大動脈の景観づくり



鉄道景観軸

景観形成方針

海や山、晩白柚畑を眺める車窓の景観づくり

